

部局名	産業活力部	所属名	農政課	所属長名	宮崎 裕治	電 話	483-1151 内線3561
-----	-------	-----	-----	------	-------	-----	-----------------

1. 事務事業の位置付け・概要（P L A N）

コード	3804		事務事業名称	環境保全型農業推進対策事業					短縮コード	経常	3803	臨時	3804
予算区分	会計	01	一般会計	款	06	農林水産業費	項	01	農業費	目	04	園芸農産業費	
区 分	<input checked="" type="checkbox"/> 自治事務 <input type="checkbox"/> 法定受託事務 <input type="checkbox"/> その他				根拠法令等		八千代市園芸用廃プラスチック処理対策推進事業補助金交付要綱，八千代市環境保全型農業直接支援対策事業補助金交付要綱，						
事業概要（事務事業を開始したきっかけを含めて記入）													
園芸用廃プラスチック処理対策推進事業により，園芸農家から排出する園芸用廃プラスチック類について，適正処理による農村環境の保全と生産農家の健全な発展を図る。 環境保全型農業直接支援対策事業により，環境負荷の低い農業の普及を図る。													
事務事業を取り巻く状況の変化 又、今後の変化の推測				総合計画の施策体系		6本の柱（章）	06	第6章産業活力都市をめざして					
環境に対する関心が高まっており，それに対する負担も増加している。 今後もより，多様な対応が必要となってくることが推測される。						大項目（節）	01	第1節農業					
						中 項 目	01	1. 農業					
						小項目（施策）	04	(4)人と環境にやさしい農業の推進					
						細 項 目	02	②環境保全型農業の普及・推進					
実施計画の計画事業													
計画事業の位置付けの有無				<input type="checkbox"/>	計画事業期間		～		計画事業費		千円		

2. 事務事業の目的・指標・実績（D O）

対象 （誰を何を対象にしているのか）	水稻農家，園芸農家(野菜・果樹・施設園芸)，園芸用廃プラスチック処理対策推進事業(八千代市農業用廃プラスチック対策協議会)。							
手段 （具体的な事務事業のやり方、手順、詳細）	※平成24年度に実際に行ったこと： 園芸用廃プラスチック処理対策推進事業により，園芸農家から排出する園芸用廃プラスチック類の適正処理による農村環境の保全と生産農家の健全な発展を図る事業に対して補助を行った。 「環境にやさしい農業」推進事業により，エコファーマーで構成された団体にハンマーナイフモア（草刈機）を導入した。							
	※平成25年度に計画していること： 園芸用廃プラスチック処理対策推進事業により，園芸農家から排出する園芸用廃プラスチック類の適正処理による農村環境の保全と生産農家の健全な発展を図る事業に対して補助を行う。また，国，県の環境保全型農業直接支援対策事業に参加する農家に補助を行う。							
意図 （何を狙っているのか）	・農村環境の保全 ・環境保全型農業の推進							
ねらい（上位施策の意図）	入力対象外							
区 分				単位	2 3 年度	2 4 年度		2 5 年度
					実績	計画	実績	計画
対象指標	指標 1	農家	戸数	851	851	851	851	
	指標 2							
	指標 3							
活動指標	指標 1	園芸用廃プラチック類回収量	トン	12. 84	15	16. 26	15	
	指標 2	補助金額	円	310, 000	384, 000	384, 000	384, 000	
	指標 3							
成果指標	指標 1	園芸用廃プラスチックリサイクル工場に搬入した農家戸数	戸	70	70	70	70	
	指標 2							
	指標 3							
上位成果指標	指標 1							
	指標 2							
	指標 3							



コード	3804	事務事業名称	環境保全型農業推進対策事業				所属名	農政課
今後の方向性	⑥この事務事業の今後の方向性を選択し、その詳細について右欄に記入する。	<input type="checkbox"/> 改革・改善して継続			野焼き，不法投棄，リサイクル社会の構築という観点及び環境保全型農業推進のため，今後も継続していかなければならない。			
		<input type="checkbox"/> 手法プロセスの改革・改善						
		<input type="checkbox"/> 事業規模の拡大・縮小						
		<input type="checkbox"/> 統合・役割見直し						
	<input type="checkbox"/> その他							
<input type="checkbox"/> 廃止・休止								
<input type="checkbox"/> 事業完了								
<input checked="" type="checkbox"/> 現状のまま継続								
	⑦この事務事業の今後の経費・成果の方向性について選択し、右欄に理由を記載する。			経 費			処理する重量に比例して抛出する金額も上下する。 農家数は減少傾向にあるが，環境意識の高まりにより処理量は増加するものと思われる。	
				削 減	不 変	増 加		
		成 果	向 上	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>		
			不 変	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>		
			低 下	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>		

この事務事業に対する市民や議会の意見（担当者が把握している意見） ※内部サービス業務の場合は、住民ではなく、サービス利用者、関連部門の意見や実態など									
都市化の進行，農村環境の保全，園芸用廃プラスチックの野焼き等の発生防止のため，廃プラスチック処理対策事業及び環境保全型農業直接支援対策事業の継続を望む声が市民，議員からある。									

所属長コメント	農村環境の保全に取り組むことは，今後もさらに重要度が増すことから，事業を進めていく。								
評価調整委員会評価	<input type="checkbox"/> 改革改善して継続			担当課の評価のとおり，現状のまま継続とする。					
	<input type="checkbox"/> 手法プロセスの改革・改善								
	<input type="checkbox"/> 事業規模の拡大・縮小								
	<input type="checkbox"/> 統合・役割見直し								
<input type="checkbox"/> その他									
<input type="checkbox"/> 廃止・休止									
<input type="checkbox"/> 事業完了									
<input checked="" type="checkbox"/> 現状のまま継続									